

大阪府立母子保健総合医療センター手術棟(増築)建設工事

発注仕様書等、低入札関係書類に対する
質問等への回答

平成24年5月18日

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪府立母子保健総合医療センター

発注仕様書

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
1	入札説明書	7	8	(2)		調査基準価格	調査基準価格は直接工事費・共通仮設・現場監理・一般管理のいずれかの数字が一つでも下回った場合、調査対象となるのでしょうか。	建設工事における調査基準価格については、総額に対する調査基準価格を設定しており、直接工事費及び諸経費等について、それぞれの調査基準価格は設定していません。
2	入札説明書	7	8	(3)		失格基準価格	失格基準価格は直接工事費・共通仮設・現場監理・一般管理のいずれかの数字が一つでも下回った場合、失格対象となるのでしょうか。	建設工事における失格基準価格については、総額に対する失格基準価格を設定しており、直接工事費及び諸経費等について、それぞれの失格基準価格は設定していません。
3	発注仕様書	7	3			基本条件	外観デザイン、平面計画の変更は認めないと記載がありますが、構造の変更は可能でしょうか。	主体構造の構造種別は基本的にRC造、架構形式は純ラーメン架構とし、変更は不可とします。ただし、片持ち梁など、必要に応じ部分的にPRC造を用いることや、型枠材の省力化のため、その他のRC部材を、ハーフPC化することなどは可とします。なお、部材断面などは、実施設計で適正に調整していただくこととします。
4	発注仕様書	31	第2章	第3節	第3	補足事項	NTT・情報引込の盛替工事において負担金が発生する場合の費用は別途と考えてよろしいですか。	ご理解のとおりです。
5	発注仕様書	2	4			業務期間	平成26年3月25日ならびに平成25年2月28日までと指定されていますが、これ以前であればいつでもよいとの理解でよろしいでしょうか。	事前準備工事及び手術棟増築工事は、1ヶ月程度の短縮は可能とします。
6	発注仕様書	2	4			業務期間	手術棟増築工事は平成26年3月25日までに引き渡しをすればよく、実施設計業務が平成25年2月28日以前に終了する工程でもよいとの理解でよろしいでしょうか。	手術棟増築工事は、1ヶ月程度の短縮は、可能とします。実施設計業務は、仕様書の通り平成25年2月28日までとします。

発注仕様書

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
7	発注仕様書別紙3-1					工事車両進入・退出路	病院裏手道路より進入し、病院表側に退出するワンウェイにて通行すると理解しますが、これを変更することは可能でしょうか。	進入、退出とも病院裏手道路のみとします。
8	第三者に及ぼした損害にかかる説明事項					補償費の負担	手術棟の施工に伴い通常避けることのできない事由等により、第三者に対する賠償が発生した場合には、本業務の受託者と母子センターが、定められた割合でその費用を負担する。またファミリーハウスの施工に伴い通常避けることのできない事由等により、第三者に対する賠償が発生した場合には、ファミリーハウス新築工事の受託者と母子センターが定められた割合でその費用を負担する、との理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
9	第三者に及ぼした損害にかかる説明事項					別途工事との関係	上記質疑後段の場合においては、本業務の契約者は、第三者への損害処理に関する窓口業務を担うだけであると理解でよろしいでしょうか。	第三者に対する損害が明らかになった場合は、代表受注者が第三者と交渉を行うこととなります。
10	第三者に及ぼした損害にかかる説明事項					代表受注者届	第三者に及ぼした損害補償を、本契約と関係の無い企業と連帯して責任を取ることは、通常ありえないことと考えております。この条件を削除して頂けないでしょうか。	削除はしません。手術棟とファミリーハウスは、工事期間が重複し責任が不明瞭になると考えられるため、補足文章「第三者に及ぼした損害にかかる説明事項」に基づき処理することとしています。なお、事後調査の時期については、本工事完了後の平成26年6月頃と考えています。
11	入札書					様式9-1	委任状を提出してある場合には、代表者氏名の印は必要ないとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。

発注仕様書

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
12	入札内訳書					様式9-2	代表者職氏名とは、委任状にて指定した代理人名との理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
13	技術提案資料表紙					様式10	代表者職氏名とは、委任状にて指定した代理人名との理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
14	事前準備工事	E01				電気設備工事 全体配置図	別館送リアもイと同様に接続替えと考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
15	事前準備工事	E01				電気設備工事 全体配置図	上記アの幹線が電灯2回線となっていますが、内1回線は動力幹線と読み替えてよろしいでしょうか。	どちらも電灯幹線です。(図面通り)
16	事前準備工事	E01				電気設備工事 全体配置図	上記ア並びイの接続替えの時間帯は別館の電源、情報機能、防災機能など建物としての機能が停止状態となります。事前の作業計画を立案する中で短縮は図ってまいりますが、前提条件として考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
17	事前準備工事	E01				電気設備工事 全体配置図	NTT引込線盛替え(NTT工事)時には電話交換機接続替えを行うので、全館の電話機能が停止します。携帯電話などで対応されるものと考えてよろしいでしょうか。	電話引込線盛替えについては、母子センターが申請を行い、各電話回線業者にて施工するため、電話不通時の対応については、母子センターと各電話回線業者で協議を行います。
18	事前準備工事	A- 24,37,38					トレンチピット部の山留やステップ図による仮設の図面があります。この仮設は指定と考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	参考図とします。(任意仮設)
19	事前準備工事	B-04					託児所において、内部床版下地業において、防湿シート t0.15 ポリエチレンフィルム断熱材 t25 スタイロフォーム が必要と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。	保育室のうち、埋め戻し部分(X2-X3、Y2-Y3間)については、お示しのとおりとします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
20	事前準備工事	-						室名札、建物名称等のサインが必要であれば詳細を御指示下さい。	不要です。
21	事前準備工事	GEN-02,07,A-10						託児所陸屋根について、建築物概要及び特記仕様書ではゴムアスファルト複合塗膜防水となっておりますが、矩計図1ではFRP防水となっております。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
22	事前準備工事	GEN-11						メーカーリストに記載の、再生木ルーバー及びガラス庇について、託児所等の図面に見当たりません。今回該当無しと考えて宜しいでしょうか。必要であれば詳細を御指示下さい。	今回該当無しです。
23	事前準備工事	GEN-11,A-17						カラーアスファルト舗装について、特記仕様書では密粒度となっておりますが、外構詳細図では粗粒度となっております。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	外構詳細図を正とします。
24	事前準備工事	A-12,17						託児所主出入口の南側及び西側の舗装は部分詳細図(1)のインターロッキング舗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁		項				
25	事前準備工事	GEN-11,A-14					インターロッキング舗装について、外構詳細図では100×200×60となっておりますが、特記仕様書のメーカーリストでは148×148となっております。外構詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	特記仕様書を正とします。
26	事前準備工事	A-12,17					雨水排水管について、外構詳細図にて、取付管VUφ150、250とありますが、使い分けを御指示下さい。	VUφ250は雨水会所A8から既設雨水枡までとします。
27	事前準備工事	A-11,12					テラス～園庭の排水溝について、平面詳細図ではW300となっておりますが、矩計図2ではW150となっております。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
28	事前準備工事	A-11,17					テラス～園庭の排水溝の地業について、外構詳細図ではt100となっておりますが、矩計図2ではt60となっております。外構詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
29	事前準備工事	A-19					仮設救急入口庇の基礎4箇所については、基礎周囲の既設土間コンクリート撤去の上、基礎新設で宜しいでしょうか。詳細を御指示下さい。	既設土間コンクリートは撤去せずに、基礎新設とします。基礎配筋は、タテヨコ共D10@150、既設土間コンクリートにあと施工アンカー@100(M10)とします。
30	事前準備工事	A-18					駐輪場上屋のメーカー品番を御指示下さい。	ヨドコウ YOKRタイプ 同等品とします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
31	事前準備工事	-						特記無き限り、床コンクリート金鋺押え部分の増打ちコンクリートの厚みはt10と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
32	事前準備工事	-						特記無き限り、水廻りのシーリングの仕様は、シリコン1成分系 10×10と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
33	事前準備工事	-						特記無き限り、ポートの出隅は、塩ビと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
34	事前準備工事	A-05						仕上表にて、EPS・DSの仕上が記載されていますが、PSの仕上が記載されておりません。PSは仕上無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
35	事前準備工事	-						特記無き限り、建具戸袋面の納まりは、石膏ボード12.5+部屋仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
36	事前準備工事	A-03						天伏図、保育士室において、H1100の下り天井が有りますが、仕上は壁仕上に倣い、壁紙+PB12.5、見切縁は無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
37	事前準備工事	A-16					部分詳細図(3)において保育室(東面)にて、見切縁が記載されていますが、寸法が記載されていません。御指示下さい。	d20×h30とします。
38	事前準備工事	A-11					矩計図2、X4通において、PL-1.6がLGS裏に記載されていますが、範囲が記載されておりません。保育室の外壁面全面と考えて宜しいでしょうか。部分的場合範囲御指示下さい。	保育室の外壁面全面とします。
39	事前準備工事	-					特記無き限り、造作材の樹種は米楡上小節、無公害木材保護塗料と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
40	事前準備工事	A-12					保育士室において、袖壁が記載されていますが、小口にW129×D25の木製の縦枠を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
41	事前準備工事	A-05					仕上表のブラインドボックスの欄において、木製と記載されていますが、厚みが記載されていません、t=25と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
42	事前準備工事	A-05					仕上表に記載のブラインドボックスにて、スチールと木製の2種類記載されておりますが断面寸法が記載されていません。特記仕様書ユニット及びその他工事16ブラインドボックス及びカーテンボックスに倣いΠ-W120×H80と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
43	事前準備工事	A-03、05					ブラインドボックスにて、天伏図に凡例が記載されておりましたが仕上表付属品に記載の部屋にブラインドボックスを見込むと考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
44	事前準備工事	-					スチール製ブラインドボックスの厚みが記載されていません。t=1.6と考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
45	事前準備工事	A-05					便所他にて、ビニル床シートの立上りが記載されていますが、立上り端部に見切縁が必要と考えるて宜しいでしょうか。仕様、寸法、表面仕上を御指示下さい。	ご理解のとおりです。 塩ビ製、H23.5×D5.0とします。
46	事前準備工事	A-13-2					調理室1展開図において、下り天井が記載されていますが、仕上は天井に倣うと考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
47	事前準備工事	A-12					平面詳細図、玄関2～廊下の納まりにて、廊下側が+150と記載されておりましたが、仕上表では、玄関・廊下共SL-30FL±0と記載されており相違しています。仕上表を正と考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
48	事前準備工事	A-14					上記質疑の関連にて、分詳細図(1)、玄関2上框では、H150となっていますが、t=20程度と考えるて宜しいでしょうか。御指示下さい。	上框は、不要です。 床見切材(黒御影石)w50×t20とします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
49	事前準備工事	-					耐火被覆にて、図面上指示がございませんが、今回は無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
50	事前準備工事	A-10					L1にて、LGS100型と記載されていますが、範囲は、保育室に接する間仕切、折版屋根に達する、4mを超える間仕切と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
51	事前準備工事	GEN-08					特記仕様書・金属工事⑤の、軽量鉄骨壁下地にて、コンピューター関連室は電気亜鉛メッキにウイスカ対策を行う。と明記されていますが、コンピューター関連室とは、どの部屋になるのでしょうか。部屋名御指示下さい。	該当する部屋は、ありません。
52	事前準備工事	A-04					仕上表(共通事項)・幅木(2)にて、幅木防塵塗床で、壁がLGS下地の場合、コンクリートを巾木高さまで立ち上げる。と記載されておりますが、幅はW=100程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
53	事前準備工事	-					仕上表にて、ピットの仕上が記載されておられません。以下と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 床・・・コンクリート金鍍 壁・梁・・・打放補修のまま 天井・・・断熱材	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
54	事前準備工事	A-11					<p>矩計図2・保育室床にて、嵩上げ軽量コンクリートが記載されていますが、強度が記載されていません。LC18N 軽量1種 比重1.85、内部に6φ-100×100のワイヤーマッシュを見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
55	事前準備工事	A-12					<p>便所廻りの間仕切に遮音の指示がありませんが間仕切内にグラスウール t=50 32kg/m³充填、四周処理シーリング AC-1 10×10を見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>原設計とおり、遮音は不要とします。</p>
56	事前準備工事	A-10					<p>矩計図1-B及びC断面詳細図Y2通り、4通りにて、鉄骨梁～間仕切の納まりが不明です。詳細御指示下さい。</p>	<p>受材取付用ピースL-100×75×7 受材 □-100×100×4.5 留めとします。</p>
57	事前準備工事	A-10					<p>矩計図1-I部詳細図に層間塞ぎ部分にて充填材と有りますが仕様はロックウール充填 W45×H50と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
58	事前準備工事	-					<p>ゴミ置場廻りの間仕切にて、ALC間仕切が記載されていますが厚み、工法が記載されていません。厚みt100 堅貼 取付E種と考えると宜しいでしょうか御指示下さい。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
59	事前準備工事	-					<p>以下のメーカー・品番を御指示下さい。 ・無機質壁紙 ・防塵塗床</p>	<p>・無機質壁紙:リリカラ スーパー強化+ 汚れ防止LW7584 同等品 ・防塵塗床:ABC商会 カラートップA 同等品 とします。</p>

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
60	事前準備工事	A-5,12					乳児室仕上表備考欄に記載の手洗い(壁掛け洗面器)の工事区分は設備工事と考えて宜しいでしょうか。又、病児用便所の幼児用手洗いも設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事であればメーカー、品番を御指示下さい。	工事区分は、設備工事です。C07図を参照下さい。
61	事前準備工事	A-14					部分詳細図(1)SK棚ですが、掃除道具室に1ヶ所必要と考え、W巾はW700と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
62	事前準備工事	A-15					部分詳細図(2)システムキッチン2の設置場所及びメーカー、品番を御指示下さい。	設置場所は、調理室内です。クリナップ、システムキッチンクリンレディ同等品とします。
63	事前準備工事	A-5					便所の洗濯パン及びシーリングは設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事の場合仕様を御指示下さい。	建築工事とします。 ・洗濯パン TOTO-PWP800NW同等品とします。
64	事前準備工事	A-12					消火器ボックスの仕様、及びヶ所数を御指示下さい。又、消火器本体は設備工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	消火器ボックスは、設置不要です。消火器本体は、別途とします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
65	事前準備工事	A-12 A-16					<p>下記項目に、メーカー、品番の指定有りましたら御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育室: 大人用手洗いカウンター ・保育室: 幼児用手洗いカウンター ・便所: 幼児用手洗い ・沐浴槽 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室: 大人用手洗いカウンター : ABC商会 フラップ同等品 ・保育室: 幼児用手洗いカウンター : ABC商会 フラップ同等品 ・便所: 幼児用手洗い : ABC商会 フラップ同等品 ・沐浴槽: TOTO幼児用シャワーパン PFS1100同等品 <p>とします。</p>
66	事前準備工事	-					化粧鏡300φに枠は必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。(A-15図)
67	事前準備工事	-					既存仕上にアスベスト含有建材は無いものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	天井ボード材、床 塩ビタイルがアスベスト含有建材です。
68	事前準備工事	GEN-12					改修特記仕様書内装改修工事11ビニル床シートにて、色柄が無地と柄物の2種類に※がありますが全て無地と考えて宜しいでしょうか。違いましたら無地と柄物の各々の範囲御指示下さい。	全て無地とします。
69	事前準備工事	A-20					戸袋パネル面の納まりは戸袋パネル+GB-R12.5+部屋仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	両面ボード貼り収納タイプとします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
70	事前準備工事	-						特記無き限り、ボード出隅は、ビニルコーナーガードと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
71	事前準備工事	A-22						解剖室床防水の納まりは塗床+保護モルタル+塗膜防水+均しモルタルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
72	事前準備工事	A-22						解剖室仕上表備考欄にて、床排水:グレーチングと記載されていますが範囲及び詳細が不明です。御指示下さい。	床排水溝及び床排水グレーチングは、不要です。
73	事前準備工事	-						上記質疑に関連しますが排水構内部の仕上は防水モルタルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
74	事前準備工事	A-20						患者・家族休憩室天井にて、天井下地共撤去されていますがトップライト廻りの仕上が不明です。壁仕上に倣うと考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
75	事前準備工事	A-20、 20-1、22					改修後仕上表更衣室の天井高がH=2300と なっていますが更衣室(改修後平面図、展開 図、天井伏図)ではH=2500と相違しています。 更衣室は平面図、展開図、天井伏図H=2500 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さ い。	ご理解のとおりです。
76	事前準備工事	A-20、22					PS・DS内の仕上が不明です。床・壁・天井仕 上無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さ い。	新設標本保存室と同様の仕上です。
77	事前準備工事	A-20					開口塞ぎ新設RC面の納まりはモルタルの上部 屋仕上と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
78	事前準備工事	A-20					X10~11通り病理室にて、建具枠から撤去し ていますが病理室側に影響範囲があると思 われます。病理室の仕上を御指示下さい。	既存標本保存室と同様の仕上です。
79	事前準備工事	A-20、 21					X11通り~左の廊下にて、平面図では工事範 囲外の凡例ですが天井伏図では工事範囲内 と相違しています。天井のみ工事範囲内と考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
80	事前準備工事	-						下記のメーカー・品番有りましたら御指示下さい。 ・ビニルクロス ・二重床	・ビニルクロス:防火1級標準品 ・二重床:フクビ化学工業 プラホレン7A型同等品とします。
81	事前準備工事	A-18						腰壁RC面は打放し補修のままと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
82	事前準備工事	-						防塵塗床のメーカー・品番有りましたら御指示下さい。	ABC商会 カラートップA 同等品とします。
83	事前準備工事	-						合成樹脂塗床のメーカー・品番御有りましたら御指示下さい。	ABC商会 ケミクリートE流しのベコーティング工法 同等品とします。
84	事前準備工事	A-24						B部詳細図c部断面詳細図にて、ボックスカルバート内壁両端が排水溝(W=100)の様な図になっておりますが仕上が不明です。防水モルタルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	塗床とします。
85	事前準備工事	-						VSの仕様は改修特記仕様書に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
86	事前準備工事	A-08					AD-4に関しては、建具符号はAD(アルミ)ですが建具及び枠の材質はスチールとなっています。建具符号をSD-1と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
87	事前準備工事	A-08.09					LSD-1について、建具表でガリ寸法が100×1500とありますが、姿図ではφ300程度となっています。姿図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
88	事前準備工事	-					押出し成型板に取付く建具について、枠廻りモルタル詰めは必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
89	事前準備工事	-					建具廻り及びガラス廻りシーリングの仕様は下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 建具廻り:MS-2 ガラス廻り:SR-1	ご理解のとおりです。
90	事前準備工事	GEN04	2	7		仮設事務所	工事事務所を既存建屋をお借りして利用することは可能でしょうか？	既存建屋は、利用できません。工事エリア内に仮設事務所を設置することとします。
91	事前準備工事	GEN04	2	1		工事用駐車場	作業員用駐車場は敷地内に借地は可能でしょうか？	敷地内は、工事エリア内のみ利用可能とします。
92	事前準備工事	GEN13	10			既存建築設備改修に伴う工事	解体工事、改修工事について、既存備品類の撤去・移動・処分費用は、別途としてよろしいでしょうか？	ご理解のとおりです。
93	事前準備工事	GEN13	9			環境配慮改修工事	アスベスト除去について、含有調査・分析費用及び撤去・処分費用と共に別途としてよろしいでしょうか？	本工事とします。(図示のとおり。)

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
94	事前準備工事	B-04				託児所 伏図	託児所 伏図のR1階梁床伏図で、DS1が記載されておりますが、デッキコンクリートの強度及びスランプ値が不明です。基礎、地中梁、1階床に倣いFc-24N及びS-15と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	Fc21、S15とします。
95	事前準備工事	A20				解剖室・霊安室 平面図・建具表	新設RC壁W150の配筋が不明です。D10@200シングルクロス、端部1-D13と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	屋内については、D10@150シングルクロス、屋外に面する箇所については、D10@100シングルクロスとします。端部については、ご理解のとおりです。
96	事前準備工事	A20				解剖室・霊安室 平面図・建具表	新設RC壁W150で、既存躯体との取合部は接着系アンカーSD295A D13 L20d+8dと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。 ただし、ナット付きとします。また、既存躯体との接合部には、割裂補強筋(6φ@50、スパイラル径75φ)を設けてください。
97	事前準備工事	A20				解剖室・霊安室 平面図・建具表	既存トップライト塞ぎで、新設スラブは厚み180mm、D13@200ダブルクロスと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	当該部分は、あと施工のスラブではなく、プレートのみで塞ぐ計画としておりますので、新設スラブはありません。
98	事前準備工事	A20				解剖室・霊安室 平面図・建具表	既存トップライト塞ぎで、既存スラブとの取合部は接着系アンカーSD295A D13 L20d+8dと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
99	事前準備工事	A19				仮設救急玄関・救急車車庫計画図	既存RC壁開口要領に開口補強筋及びあと施工アンカーが記載されておりますが、詳細が不明です。下記のように考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 ○開口補強筋 2-D13 ○あと施工アンカー 2-D16	以下のとおりとします。 開口補強筋:4-D13 あと施工アンカー:4-D16
100	事前準備工事	A19				仮設救急玄関・救急車車庫計画図	土間コンクリートは厚み150mm、D10@200シングルクロスと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
101	事前準備工事	A-11				矩計図2	矩計図2の保育室の床仕上において「断熱材t30」と記載されていますが、仕様について記載されておりません。御指示下さい。	A-14図を参照してください。
102	事前準備工事	A-5				仕上表	仕上表において、倉庫5及びゴミ置き場の壁仕上について「吹付塗装」と記載されていますが、仕様について記載されておりません。御指示下さい。	薄付け仕上塗材 可とう形外装薄塗材E 砂壁状 とします。
103	事前準備工事	A-5				仕上表	仕上表において、天井見切縁について「W(米柵)」と記載されていますが、断面寸法について記載されておりません。御指示下さい。	w20×h30 とします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
104	事前準備工事	A-5				仕上表	仕上表において、付属品のBB欄において、木製のカーテンボックスが記載されていますが、寸法について記載されておりません。W120xH80程度と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
105	事前準備工事	GEN-8				特記仕様書	特記仕様書(建築2)のタイル工事において、託児所ライニング壁のタイルの仕様が記載されていますが、下地について「ケイ酸カルシウム板+石膏ボードT12.5」程度と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	A-14図を参照してください。
106	事前準備工事	GEN-10	A-5			特記仕様書 仕上表	特記仕様書(建築4)のユニット及びその他工事内のカーテンボックスにおいて、「アルミニウム製 押出し型材」と記載されていますが、仕上表では木製及びスチール製のみ記載されており相違しております。スチール製をアルミ製に読み替えて考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	仕上表を正とします。
107	事前準備工事	GEN-5				工事区分表	工事区分表において、カーテン及びブラインドについて建築工事と記載されていますが、仕様について記載されておりません。御指示下さい。	工事区分表で別途と記載済です。
108	事前準備工事	D01				解剖室の床仕様	事前準備工事の解剖室の床仕様ですが、改修の為、防水は難しいと考える。乾式仕様と考えて良いですか。	質問No.71のとおりとします。

事前準備工事

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
109	事前準備工事	GEN14				託児所	地上部のコンクリート強度はFc24・S18と考えてよろしいですか。	Fc21、S15とします。
110	事前準備工事	GEN14				インフラ整備	躯体コンクリートの仕様は下記と考えてよろしいですか。 コンクリート強度 — Fc24・S15 セメント種類 — 高炉セメントB種	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
111	基本設計書	A-43				仮設工事	手術棟地下工事の山留計画は地盤アンカー工法で考えれば宜しいでしょうか。	山留計画については、提案によることとします。
112	基本設計書	A-43				仮設工事	仮設山留壁は残置するものと考えてよろしいでしょうか。	仮設山留壁は、撤去とします。
113	基本設計書	A-43				仮設工事	山留支保工として地盤アンカー(残置式)を設置してよろしいでしょうか。	山留支保工についても、提案によることとします。但し、地中に残地物が残らない様に配慮してください。
114	基本設計書	D-06				設計GL	手術棟設計GLの標高はいくらでしょうか。	設計GLは、TP+72.8mです。
115	基本設計書	GEN-7 D-4.11	9	1			R階屋上床防水の仕様が下記のように相違します。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □特記仕様書: 断熱アスファルト防水 AI-2工法 □矩計図: ゴムアスファルト複合塗膜防水	矩形図を正とします。 ゴムアスファルト複合塗膜防水のため、防水保護コンクリートは、ありません。
116	基本設計書	GEN-7	9	1			R階屋上防水保護コンクリートの仕様が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 i).厚み:t80 ii).溶接金網:φ3.2-50×50 iii).伸縮目地:@3000	

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
117	基本設計書	GEN-7	9	1			R階屋上防水立上り乾式保護板の仕上が不明です。素地仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	乾式保護板はなしとします。
118	基本設計書	D-4.11					矩計図では屋上等パラペットに防水アゴの記載がありませんが、RFL+600の位置に防水アゴを見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
119	基本設計書	D-4					R階屋上室外機置場に設備基礎のような記載があり、ハッチングがあるものとないものと2種類ありますが、共に設備基礎と考えて宜しいでしょうか。その場合、それぞれの基礎形状は下記のように考えて宜しいでしょうか。 i).ハッチング有り:H300、アゴ無し、押えコンより立ち上げ ii).ハッチング無し:H600、アゴ有り、躯体より立ち上げ	送風機基礎:アゴ無し 1350x750x200Hx2箇所 1100x750x200Hx2箇所 1000x700x200Hx6箇所 OACP基礎:アゴ有り 2500x600x500Hx44箇所 PAC基礎:アゴ有り 6300x600x500Hx10箇所 給湯機、貯湯タンク基礎:アゴ有り 3600x600x500Hx4箇所 2700x600x500Hx2箇所 排煙ファン基礎:アゴ無し 2100x1100x200Hx1箇所 高架水槽基礎:アゴ有り 6200x600x500Hx2箇所 5700x600x500Hx2箇所 とします。
120	基本設計書	D-4					R階屋上室外機置場アルミルーバー基礎の員数が不明です。@6000程度 計20ヶ所と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
121	基本設計書	D-4					屋上等に丸環の記載がありませんが、不要と 考えて宜しいでしょうか。必要な場合、施工範 囲及び仕様と併せて御指示下さい。	原則不要とします。
122	基本設計書	D-4					塔屋屋上の防水の仕様が不明です。下記の 様に考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1).床:露出断熱アスファルト防水 2).露出アスファルト防水、 乾式保護板無し	ゴムアスファルト複合塗膜防水とします。
123	基本設計書	D-4.11					下記ルーバー下地鉄骨の部材メンバーが不明で す。御指示下さい。 1).R階室外機置場:アルミルーバー 2).車寄廻り:テラコッタルーバー 3).バルコニー廻り:テラコッタルーバー 4).階段廻り:テラコッタルーバー	別途送付する別図を参照ください。
124	基本設計書	GEN-9 D-6.11					外壁吹付タイルの仕様が下記のように相違して います。立面計画方針.特記仕様書を正と考 えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 特記仕様書:複層塗材RE <input type="checkbox"/> 立面図.矩計図:複層塗材E	立面図、矩計図を正とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
125	基本設計書	D-6.11					バルコニー手摺の仕様が下記のように相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □立面図:スチール □矩計図:ステンレス	ご理解のとおりです。
126	基本設計書	D-6					階段について、段床の詳細が不明です。CHPLと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。 仕上は、亜鉛メッキのままとします。
127	基本設計書	D-11					ドライエリア床仕上が不明です。コンクリート金鍍仕上と考えて宜しいでしょうか。異なる場合、その仕上を併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
128	基本設計書	D-9					サービスヤード床及び天井の仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。また、救急車駐車スペースの同仕上と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。 1).床:コンクリート金鍍仕上 2).天井:LGS+ケイカル t=6.0+EP-G	ご理解のとおりです。
129	基本設計書	GEN-8	13	4			樋及びドレインの施工範囲が不明です。1ヶ所/スパン程度で適宜見込むと考えて宜しいでしょうか。また、GLから先の排水経路が不明です。御指示下さい。	ご理解のとおりです。 排水経路は実施設計の検討事項としてください。現況については、別途送付する別図を参照下さい。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
130	基本設計書	GEN-7	8	4			特記仕様書 8.押出成形セメント板工事において、外壁パネルが適用となっておりますが、施工範囲が不明です。不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は、施工範囲を併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
131	基本設計書	GEN-7	9	5			特記仕様書 9.防水工事に設備配管立上り塗膜防水 X-1とありますが、施工範囲が不明です。不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は施工範囲を併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
132	基本設計書	GEN-7	9	5			特記仕様書 9.防水工事に地下外壁塗膜防水 Y-1とありますが、施工範囲が不明です。内部側が二重壁となっているので、不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は施工範囲を併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
133	基本設計書	A-33~35					間仕切の種別は下記のように考えて宜しいでしょうか。不可の場合は、各間仕切の種別を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 防火区画(兼防煙区画)・・・ALC版 t=100 <input type="checkbox"/> 防火上主要な間仕切・・・1時間乾式耐火間仕切 <input type="checkbox"/> その他間仕切・・・LGS65型 床～天井まで	ご理解のとおりです。
134	基本設計書	A-33~35					上記質疑が宜しい場合、乾式耐火間仕切の仕様が不明です。御指示下さい。	石膏ボード(1時間耐火間仕切壁)とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
135	基本設計書	A-33~35					遮音性能を有する間仕切壁は不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は、該当箇所を御指示下さい。	1階 ICU個室1・2、HCU(感染)1・2、看護師当直1・2、医師当直1・2、仮眠1・2、当直1・2・3・4 を該当箇所とします。
136	基本設計書	A-33~35					ALC面・地下二重壁面にはLGS65型+GB+各部屋表層仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
137	基本設計書	A-33~35					外壁面・柱型・内壁面RCの壁納まり詳細が不明です。GL工法にてGBを施工すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
138	基本設計書	D-14~24					仕上表 各部屋の壁下地がGBと記載がありますが、壁面はGB-R t=12.5と考えて宜しいでしょうか。また、水廻りの部屋には、GB-S t=12.5 不燃材を使用すると考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
139	基本設計書	D-18					1階XTV・CT・2階OP室 仕上表に放射線防御とありますが、仕様が不明です。LGS+鉛入ボード(PB t=12.5+Pb2.0)床~スラブ底まで、天井は不要と考えて宜しいでしょうか。また、耐火間仕切面には、鉛入ボードを増貼と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
140	基本設計書	D-14~ 23					仕上表 天井廻り縁の記載がありませんが、風除室以外の全ての部屋に塩ビ製の廻り縁が必要と考えて宜しいでしょうか。 また、風除室はアルミ製の廻り縁と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
141	基本設計書	D-14~ 23					仕上表 各部屋にライニングの記載がありますが、天板・腰の仕様は下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □天板:マリンホースフォーム t=25 □腰:LGS65型+各部屋下地+表層仕上 H=1000	ご理解のとおりです。
142	基本設計書	D-1~3					B1階組立・包装室に点線表記で作業台・立体倉庫等の記載がありますが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。また、その他の部屋の点線表記の物も同様に別途工事と考えて宜しいでしょうか。 不可の場合は、各部屋本工事の物を御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
143	基本設計書	GEN-10.A-33 ~35	20	25			区画図に防煙垂壁の記載がありますが、特記仕様書では固定式・可動式の仕様があり、使い分けが不明です。全て可動式と考えて宜しいでしょうか。不可の場合は、固定式と可動式の使い分けを御指示下さい。	ご理解のとおりです。
144	基本設計書	GEN-10	20	17			天井点検口の員数が不明です。目地タイプ・気密タイプごとの員数を御指示下さい。	実施設計段階での検討事項として下さい。
145	基本設計書	-					消火器ボックスの員数が不明です。御指示下さい。	実施設計段階での検討事項として下さい。
146	基本設計書	-					AW建具に取り付く額縁はスチール t=1.6 SOP塗装と考えて宜しいでしょうか。不可の場合は仕様を御指示下さい。	ご理解のとおりです。
147	基本設計書	-					WCの手摺・衛生設備の下地は耐水合板 t=12を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
148	基本設計書	D14~23					仕上表の巾木:床材巻上げと記載ありますが、立上り端部にアルミ製見切を必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
149	基本設計書	GEN-9.D-14~23	19	2			仕上表 各室床仕上欄にビニル床シート(特殊)と記載がありますが、特記仕様書に3種類の特殊機能床材の記載がありそれぞれの適用範囲が不明です。全て耐薬品床シート 東リ:スーパーシートモア程度と考えて宜しいでしょうか。不可の場合はそれぞれの適用範囲を御指示下さい。	ご理解のとおりです。
150	基本設計書	GEN-10.D-14	19	15			壁・天井下地のケイカル板の厚みについて、特記仕様書でt=6.0及びt=8.0を適用する旨の記載がありますが、壁下地にt=8.0を適用し、天井下地にt=6.0を適用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
151	基本設計書	D-18.19					仕上表 1階救急 操作室及び2階手術 手術管理室 床仕上にビニル床シート(OA70A)と記載がありますが、ビニル床タイル(OA70A)に読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
152	基本設計書	D-14~23					仕上表 床仕上にビニル床タイルと記載がある各室の巾木仕上について、床材巻上げと記載がある箇所は全てビニル巾木H=60Iに読み替えると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
153	基本設計書	D-9					断面図にカーテン・ブラインドボックスの図示がありますが、使い分けが不明です。全てブラインドボックスと考えて宜しいでしょうか。不可の場合は使い分けを御指示下さい。	ご理解のとおりです。
154	基本設計書	D-15					1階ICU・HCU 仕上表にメディカルコンソール・天井吊フック・天井吊アンカーの記載がありますが、仕様が不明です。御指示下さい。	R6～R9を参照して、実施設計にて検討してください。
155	基本設計書	D-15					1階CT・XTV室 仕上表に天井機器吊架台の記載がありますが、仕様・員数が不明です。御指示下さい。	標準的な、放射線機器を設置するための架台を想定しています。具体的には、実施設計にて決定することとします。
156	基本設計書	D-18					1階CT・XTV室 仕上表に配線ピットの記載がありますが、仕様・ルートが不明です。仕様は下記の通りとし、ルートと併せて御指示下さい。 □蓋:W=300 ステンレス 化粧蓋 □ピット内部:W300×H150 モルタル金鏝押え	ご理解のとおりです。 ルート延べ長さは、30m程度とします。
157	基本設計書	D-15					1階風除室 仕上表に自動ドア柵の記載がありますが、仕様が不明です。また、員数は風除室1に2ヶ所、風除室2に4ヶ所見込むと考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	員数は、ご理解のとおりです。 仕様は、ステンレスFB12×40HL、w1200×h450 とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
158	基本設計書	D-19					2階OP室 仕上表に無影灯CP架台と記載がありますが、仕様が不明です。仕様を御指示下さい。また、員数は各部屋1ヶ所と見込んで宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	仕様は、シーリングペンダント吊架台標準仕様とします。員数は、ご理解のとおりです。
159	基本設計書	GEN-10.D-14	19	8			仕上表 B1階オートクレーブ及びRO機械室にFRP防水の記載がありますが、納まりが不明です。床・立上り(H=150)共にFRP防水+保護モルタル+塗床と考えて宜しいでしょうか。また、塗床の仕様が不明ですが、特記仕様書合成樹脂塗床のエポキシ樹脂塗床材を適用すると考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
160	基本設計書	D-14					仕上表 B1階既滅菌保管室 備考欄にパスボックスの記載がありますが、員数及び仕様が不明です。2ヶ所必要と考えて宜しいでしょうか。仕様・寸法と併せて御指示下さい。	ステンレスパスボックス(w600×h600、2列×3段)1箇所とします。
161	基本設計書	GEN-10.D-14	20	25			仕上表 B1階既滅菌保管室 備考欄にガラス垂壁の記載がありますが、特記仕様書防煙垂れ壁に記載があるガラス製の固定式垂れ壁を適用すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
162	基本設計書	D-14					仕上表 B1階仕分・洗浄室 備考欄に洗濯機ハンの記載がありますが、員数が不明です。3ヶ所見込むと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
163	基本設計書	D-14					仕上表 B1階仕分・洗浄室 備考欄に流し付作業台の記載がありますが、仕様が不明です。御指示下さい。	ステンレス製流し台、標準品とします。
164	基本設計書	D-14.M-3					仕上表 B1階器材保管室・作業室 備考欄に流し台の記載がありますが、衛生器具表では実験流しと相違しております。衛生器具表を正と考えて宜しいでしょうか。可の場合は、実験流しの仕様を御指示下さい。	ご理解のとおりです。 仕様は、ダルトン 実験流し(天板 ニューレソール) 同等品とします。
165	基本設計書	D-15					各階廊下・EVホール 仕上表に手摺とありますが、仕様・設置範囲が不明です。ビニールハンドレール 幅50と考えて宜しいでしょうか。また、設置範囲は廊下全周に施工すると考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	ビニールハンドレール w40×d32 だ円型とします。設置範囲はご理解のとおりです。
166	基本設計書	-					ストレッチャーガードの記載が図中ありませんが、不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、範囲及び仕様と併せて御指示下さい。	設置範囲は、各階廊下・EVホールに設置とし、仕様は、メラミン不燃化粧板 3.0mm、H800、上部MDF下地オレフィンシート貼見切材 とします。
167	基本設計書	-					LGS面に壁付手摺を施工する場合は、下地 H=200 スチール t=1.6を必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 (D15)	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
168	基本設計書	D-2					1階器材庫1・ICU間、間仕切りと外部建具が取合う箇所に下記仕様のサッシ方立を見込むと考えて宜しいでしょうか。 不可の場合は、納まりを御指示下さい。 □方立:110×50 小口枠110×25 スチール t=1.6 SOP塗装 グラスウール充填	ご理解のとおりです。
169	基本設計書	D-15					仕上表 1階ICU部門前室1等に腰ステンレsguard H=1000の記載がありますが、仕様が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 不可の場合は、仕様を御指示下さい。 □ステンレspanel:t=1.0 HL仕上 □腰天端壁見切:15×20 ステンレs t=1.0 HL仕上	ご理解のとおりです。
170	基本設計書	D-15					1階ステップステーション 仕上表にOAフロアの記載がありますが、H寸法が不明です。H=100と考えて宜しいでしょうか。 また、その他部屋も同様にH=100と考えて宜しいでしょうか。部屋毎にH寸法が異なる場合は、部屋毎のH寸法を御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
171	基本設計書	D-1					<p>地下二重壁内の仕上について、下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>外壁面:コンクリート打放補修 素地</p> <p><input type="checkbox"/>天井:コンクリート打放補修 素地</p> <p><input type="checkbox"/>二重壁内溝:W200×H100 コ型 防水モルタル 金鋸押え</p> <p><input type="checkbox"/>水抜きパイプ:L=250 VP φ50 ステンレス排水 目皿付き 1スパン2か所</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
172	基本設計書	GEN-7.D-1.5					<p>特記仕様書 各水槽の防水仕様が記載されていますが、各水槽の該当範囲が不明です。ピット仕上は下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>水槽:床・壁-塗膜防水 エポキシ樹脂系、天井-押出法ポリスチレンフォーム</p> <p><input type="checkbox"/>排水処理設備:床・壁-塗膜防水 エポキシ樹脂系、天井-コンクリート打放補修</p> <p><input type="checkbox"/>配管ピット・B1階ピット:床-コンクリート金鋸押え、壁:コンクリート打放補修、天井-押出法ポリスチレンフォーム</p>	<p>各水槽の種別は、M08参照してください。ピット仕上は、水槽、配管ピットは、ご理解のとおりです。排水処理設備は、配管ピットと同じ仕様とします。また、高温排水槽の防水は、耐熱仕様(100℃)とします。</p>
173	基本設計書	D-1.5					<p>各水槽・配管ピットの床下点検口の員数・タラップの仕様が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>各水槽:各1ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>配管ピット:4ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>B1階ピット:4ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>タラップ:W400×D200 φ19 研磨無し @350</p>	<p>床下点検口の員数は、各水槽:各1箇所 計6箇所 配管ピット:8箇所 B1階ピット:8箇所 とします。 タラップの仕様は、ご理解のとおりです。</p>

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
174	基本設計書	D-1.5					<p>各水槽・配管ピットの釜場の員数・仕様が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>各水槽:W600×D600×H600防水モルタル金鍍押えの上、塗膜防水-各1ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>排水処理設備:W600×D600×H600防水モルタル金鍍押えの上、塗膜防水-各1ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>配管ピット:W600×D600×H600 防水モルタル金鍍押え-4ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>B1階ピット:W600×D600×H600 防水モルタル金鍍押え-4ヶ所</p>	<p>釜場の仕様は、ご理解のとおりです。但し、高温排水槽の防水は、耐熱仕様(100℃)とします。</p> <p>員数は、ご理解のとおりです。</p>
175	基本設計書	D-1.5					<p>配管ピット・B1階ピットの人通口・通水管・通気管の員数が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>人通口:φ600 1スパン1ヶ所</p> <p><input type="checkbox"/>通水管:1スパン2ヶ所 VP φ100 半割</p> <p><input type="checkbox"/>通気管:1スパン2ヶ所 VP φ100</p>	<p>人通口、通水管、通気管の員数は、ご理解のとおりです。</p> <p>それ以外に、設備配管用のスリーブ 150φ×32箇所を見込んで下さい。</p>
176	基本設計書	D-1					<p>B1階救急車駐車スペースと排水処理設備へ降りる階段に間仕切の記載がありますが、仕様が不明ですALC t=100と考えて宜しいか。御指示下さい。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>
177	基本設計書	D-1.5					<p>排水処理設備へ降りる階段の仕様が不明です。RC階段の上、モルタル金鍍押えと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
178	基本設計書	D-25.28					1階 HCU(感染)2の建具について建具リストではLSD15:1ヶ所 LSD22:2ヶ所ですがキープランではLSD22:2ヶ所で相違しています。キープランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
179	基本設計書	D-25.30					SSDW42について建具リストでは12ヶ所ですがキープランでは3ヶ所で相違しています。キープランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
180	基本設計書	D-25.30					2階 配盤準備室2のXSD21について建具リストでは3ヶ所ですがキープランでは2ヶ所で相違しています。キープランを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
181	基本設計書	D-25.27.30					キープランにおいてSS01.02.11.21～25の記載がありますが、建具リストにはSS01しか記載がありません。キープランのSS01.02.11.21～25をSS01に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
182	基本設計書	D-25.28					キープラン 1階 操作室にLSD10の記載がありますが、LSD10は建具リストに記載がありません。LSD13と同仕様と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
183	基本設計書	D-25.28					SD91について姿図では両開き戸となっておりますが、キープランでは2連両開き戸・4連両開き戸となっております。キープランの形状を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
184	基本設計書	D-24～27					外部建具のガラスについてLow-e複層ガラスと記載がありますが、Low-e6+A6+FL6と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	Low-e6+A6+FL5とします。
185	基本設計書	D-24～27					内部建具について、建具表 LSD-22等の姿図にガラスの仕様がありません。特記無き限りFL6と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
186	基本設計書	D-28～30.32					両開き戸について、建具姿図ではW1800と記載がありますが、建具表ではW1500と記載があり相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
187	基本設計書	D-30.32					建具リストにて框折れ戸と記載されたSSD42について姿図がありません。キープランから4枚引分け折れ戸と考えて宜しいでしょうか。またガラスの範囲が不明です。ガラスは不要と考えて宜しいでしょうか。また必要な場合は姿図を御指示下さい。	ご理解のとおりです。 ただし、救急入口に関しては引込としてください。 ガラスは、必要とし、ガラスの範囲は、全面ガラス框とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
188	基本設計書	D-30.32					建具表 SSDW42について姿図の記載がありません。框の形状は姿図16と同様と考えて宜しいでしょうか。不可の場合は姿図を御指示下さい。	ご理解のとおりです。
189	基本設計書	D-30.32					建具表 SSDW52について姿図の記載がありません。框の形状は姿図16と同様とし、両袖FIX付考えて宜しいでしょうか。不可の場合は姿図を御指示下さい。	ご理解のとおりです。
190	基本設計書	D-06.31.32					ガリの記載があるSDW42.SSD42.AWについて姿図にガリの記載がありません。立面図よりガリはH200と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	SSDW42、SSD42については、H400とします。 AWIについては、H200とします。
191	基本設計書	D-31.32					建具リストにおいてガリの記載があるSD12.34について姿図にガリの記載が無く範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。また必要な場合は姿図を御指示下さい。	ご理解のとおりです。
192	基本設計書	D-25.29.32					建具リストにおいて1階階段のSD11が片開き戸と記載されておりますが、姿図・キープランだと引込戸となっております。引込戸を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	片開き(常時開放煙感連動)とします。
193	基本設計書	D-07					南東 立面図 R階にアルミガリの記載がありますが、建具表には記載がありません。立面図を正とし W1000×H3200 B-2種仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
194	基本設計書	D-07					南西 立面図 B1階にシャッターの記載がありますが、建具表には記載がありません。建具表を正とし不要と考えて宜しいでしょうか。また必要な場合は仕様を御指示下さい。	電動・重量シャッターとします。
195	基本設計書	GEN-05					工事区分表において電気錠が本工事となっておりますが建具表に記載がありません。適用となる建具を御指示下さい。	地下1階4箇所、1階9箇所、2階3箇所の計16箇所を電気錠とします。
196	基本設計書	GEN-09	16	4			網戸について、特記仕様書では適用となっておりますが建具表には記載がありません。AWに見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
197	基本設計書	GEN-09	16	3			アルミ製建具の耐風圧性について記載がありません。S-4と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
198	基本設計書	GEN-09	16	7			ステンレス製建具の仕上について記載がありません。HL仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
199	基本設計書	GEN-09	16	5	6		鋼製建具・軽量鋼製建具の仕上について記載がありません。外部は2-FUE・内部はEP-Gと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
200	基本設計書	-					OP室・CT室・XTB室に面する建具は放射線遮蔽建具と考えて宜しいでしょうか。またガラスは鉛入りガラス 鉛当量2.0mmPb t=9.0と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	ご理解のとおりです。
201	基本設計書	GEN-09.D-31	20	10			衝突防止サインについて建具表に適用箇所の記載がありません。SSD32.SSDWのガラスに@300で適用と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。
202	基本設計書	-					改修対象室となる壁・天井は下地・軸共に撤去し、下地・軸共に新設すると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
203	基本設計書	-					改修範囲の新設間仕切は乾式耐火間仕切と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
204	基本設計書	D-23.R-13					既存1階風除室 仕上表ではCH2500と記載がありますが、参考資料ではCH=3115とあり、天井高さが相違します。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	参考資料を正とします。
205	基本設計書	D-23.R-13					既存エントランスホール 仕上表では化粧石膏ボードと記載がありますが、参考資料では岩綿吸音板とあり、天井仕上りが相違します。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	参考資料を正とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
206	基本設計書	D-24~27						改修に伴う既存建具の撤去について、撤去建具の仕様か不明です。以下のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 <input type="checkbox"/> 風除室 SSD W2000×H2500 両開き框戸 <input type="checkbox"/> 2階分婉室 AW W1200×H1000 引き違い窓 <input type="checkbox"/> 2階MFICU AW W1000×H1000 引き違い窓 <input type="checkbox"/> 内部片開き戸 SD W800×H2100 <input type="checkbox"/> 内部親子開き戸 SD W1200×H2100 <input type="checkbox"/> 内部引込戸 SD W1600×H2100 <input type="checkbox"/> ガラス:Low-e6+A6	ご理解のとおりです。 但し、ガラスは、FL6 とします。
207	基本設計書	GEN-12	5	6	7			建具改修工事 鋼製建具・軽量鋼製建具の仕上について記載がありません。外部は2-FUE・内部はEP-Gと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
208	基本設計書	A-31						屋上プレイスカラプチャターのイメージ写真があります。メーカー品番等ありましたら御指示ください。	イメージ写真のため、メーカー品番等は、ありません。
209	基本設計書	D-24						手術棟地階X3~4、Y5~6間は、D24図によるとピットとの記載があります。仕上げ等なしと考えてよろしいですか。	仕上は、質疑No.172の配管ピットと同様とします。
210	基本設計書							セキュリティーについて、電気錠の記載が工事区分にありますが、制御方法及びセキュリティー区画等をご教示願います。	制御方法は、集中管理ではなく、個別方式とします。セキュリティー区画については、廊下とその他の部分とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
211	基本設計書							既滅菌室のクリーン度設定はなしでよろしいでしょうか。御指示下さい。	一般清潔区域とします。
212	基本設計書							放射線シールドは、Pb2.0mm程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
213	基本設計書	D-03						分娩と蘇生室との間にexp. Jがあり、クリーン度が保てない恐れがあるので、2重扉を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	2重扉は、使用に支障があるので、1重扉でクリーン度が保てる様、検討してください。
214	基本設計書	D-30						2階器材庫4の建具がXSDとなっていますが、シールドはないと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
215	基本設計書	D-02 D-03						X6～7間のexp. Jの位置が1階と2階でずれておりますが、水平にexp. Jが入ると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
216	基本設計書							仕上表にある床レベルは、仕上レベルと考えて宜しいでしょうか。また、スラブレベルの上がり下がり範囲とレベルをご教示願います。	ご理解のとおりです。スラブレベルの上がり下がりは、実施設計範囲とします。
217	基本設計書							アートの内容は、実施設計での提案として宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
218	基本設計書	A-43					工事仮設計画	工事関係者の駐車場は工事ヤード内で賄うものと考えれば宜しいでしょうか。また、その際の駐車料金の課金方式について、具体的にお考えはありますでしょうか。	ご理解のとおりです。課金は有りません。
219	基本設計書 3. 建築計画 8. 基本設計図	A32～35 D24～32	3 8	7 5	2 1	(1) (2)	防火区画 水平区画 防災計画地下1階～2階 建具キープラン 建具リスト	A32防災計画方針の3-7-2防災計画(1)防火区画には「既存棟と手術棟の境界付近に水平区画を設ける」、(2)水平区画には「各階の既存建物との接続部分には、常開の防火戸を設置する」とありますが、A33～35各階防災計画図の既存～増築取合部分のSS等に防火区画を示す赤線表示がありません。また、基本設計図の建具キープラン・建具リストで判読できません。これらSS等のうち、防火区画が必要な箇所がありましたら、改めて赤線表示を追記した修正図をいただけないでしょうか。また基本設計図の建具表にて該当するSSの防火設備仕様を表現いただけないでしょうか。	既存建物との接続部分の防火区画は、別途送付する別図を参照下さい。廊下部分の区画については、建具表を正(SS部分)とし、防火設備仕様は、耐火スクリーンシャッターとします。
220	基本設計書 3. 建築計画	A32～35	3	7	2	(3)	排煙設備 防災計画地下1階～2階	基本設計書では、各階居室の排煙設備を平12年建告1436-四-ハ(4)により免除している室が多数ありますが、かつて堺市建築指導課では居室の排煙免除はハ(3)によるよう指導していました。本計画においては、ハ(4)による排煙設備免除が支障無いことを堺市建築指導課または確認審査機関に事前確認済でしょうか。	本計画において、ハ(4)による排煙設備免除が支障無いことを、和泉市建築・開発指導室に確認済みです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
221	基本設計書 3. 建築計画	A33	3	7	2	防災計画 地下1階	地階の既存改修部分解剖室・霊安室各室の排煙区域区分が不明です。 いずれの室にも窓が無いことから、居室である解剖室はハ(4)、その他の非居室はハ(2)による排煙設備免除と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
222	基本設計書 3. 建築計画 8. 基本設計図	A34 D30	3	7	2	防災計画 1階	1階エントランスホール、EVホール、廊下5の排煙区域区分が自然排煙の白色となっていますが、直接外気に面する窓開口がありません。 風除室2のSSDW52・2か所の上部欄間を連動型の排煙外倒し窓としてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
223	基本設計書 3. 建築計画	A35	3	7	2	防災計画 2階	2階EVホールおよび看護師控室2の排煙区域区分が自然排煙の白色となっていますが、直接外気に面する窓開口がありません。 EVホールは機械排煙区域、看護師控室2は告示ハ(4)による排煙設備免除と考えてよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
224	基本計画書 ・構造計画 基本設計書 4. 構造計画	P18 S01~03	1 2			基本方針 設計方針など	基本計画書および基本設計書の構造計画に、既存部分の耐震診断・耐震補強の要不要に関する記載がありませんが、いずれも不要と考えてよろしいでしょうか。	既存部分については、耐震改修済みですが、今回工事の既存一部撤去に伴い、新たな耐震改修等が必要となります。なお、新たな耐震改修等については、本件には含まないものとします。
225	基本設計書	1				適用法規制	土壌汚染については、無いものとし、調査費用、申請手続き及び対策・処分費用共に、別途としてよろしいでしょうか？	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
226	基本設計図	D03				手術部のシールド仕様」	放射線防護(扉共)が必要なのは手術室3室とアンギオのみと考えてよろしいでしょうか	ご理解のとおりです。
227	基本設計図	D29 D32				仕上	SD13(姿図04)についてリストではガラリですが、姿図ではガラスです。ガラリを正と考えてよろしいですか。又、ガラスが正の場合、フロートt6と考えてよろしいですか。	ガラリを正とします。
228	基本設計図	D28～ D32				仕上	各種建具のガラスについて下記のように考えてよろしいですか LSD12(姿図22) フロートt6 LSD13(姿図23) フロートt6 LSD22(姿図22) フロートt6 SD12(姿図03) フロートt6 SD22(姿図11) フロートt6 SSD22(姿図22) フロートt6 SSD32(姿図22) フロートt6 同上用防火設備部 網入t6. 8 SSD42(姿図22) フロートt6 SSDW42 強化t8 SSDW52 強化t8 AW2～53、SW41、XSW41 フロートt6 LSD05他小窓部 フロートt6	<ul style="list-style-type: none"> ・LSD12、LSD22、SD12、SD22、SSD22、SSD32、SSD42:強化t8 飛散防止フィルム ・LSD13:フロートt6 ・SSD32(防火設備部):網入t6.8 飛散防止フィルム ・SSDW42、SSDW52:強化t8 ・AW2～53:Low-e6+A6+FL5 ・XSW41:鉛入りガラス 鉛当量2.0mmPb t=9.0 ・LSD05他小窓部:フロートt6 とします。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
229	基本設計図	D35 D39				躯体	独立基礎・礎版・土間コンクリート・壁・床の配筋要領をご指示下さい。	<p>基本設計では、以下のとおりとし、実施設計で適宜調整いただくものとします。</p> <p>①独立基礎：下端筋D22@150、上端(はかま)筋D13@300 ②底版：D16@150ダブルクロス ③土間コンクリート：D10@200ダブルクロス ④壁：外壁-縦横D10@150ダブル 内壁-縦横D10@200ダブル ⑤床：一般部-短辺D10D13@200ダブル、 長辺D10@200ダブル PS-短辺・長辺ともD10D13@200ダブル 便所-短辺・長辺ともD13@200ダブル</p>
230	基本設計図	GEN14 D39				躯体	総合特記仕様書(構造1)で帯筋はスパイラル筋を採用すると記載がありますが、柱の中子筋はH形と考えてよろしいですか。	柱の中子筋も、スパイラル筋とします。
231	基本設計図					仕上	<p>間仕切は下記の通りと考えて宜しいですか。 防火区画-LGS+GB-Ft12.5 +硬質GBt9.5 防火上主要な間仕切-防火区画に同じ 防煙区画-LGS+GBt12.5+9.5 その他の一般間仕切-LGS+GBt12.5 +9.5 水廻り-GB-St12.5+9.5 壁仕上がケイカル板+仕上の部屋 -GBt12.5+ケイカル板t8 RC面はGBt12.5 GL工法</p>	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
232	基本設計図					仕上	天井ボードは下記の通りと考えてよろしいですか。 ケイカル板－ケイカル板t6 GB＋仕上－GBt12.5＋9.5 GB＋岩綿吸音板－GBt9.5＋岩綿吸音板t9	ご理解のとおりです。
233	基本設計書	A43				仮設	仮設計画図に、敷き鉄板養生1900㎡とありますが、既存アスファルト舗装の状況を考慮して、敷き鉄板養生範囲を見直してもよろしいでしょうか？	入札にあたっては、1900㎡を見込むものとします。
234	基本設計書	A43				仮設	仮設計画図、西側出入り口既設門扉位置に、パネルゲート(W12.6M)とありますが西側出入り口再整備工事までは、工事用車両出入り口として既設門扉を使用してもよろしいでしょうか？	パネルゲートを設置してください。
235	基本設計書	M05 M06				設備工事	給水引込管の切替は不断水工法指定ですがファミリーハウス(別館)系統の切替の際は、電力・通信・給水・給湯・空調においてバックアップ不要と考えてよろしいですか。	ご理解のとおりです。但し、中断時間は極力短縮してください。
236	基本設計書	M05 M06				給排水衛生設備工事	託児所送りの給水取出しは既設塩ビライニング鋼管から不断水工法のご指定ですがライニング補修について適切な工法がありません。医療スタッフのご指導のもとで停水範囲を最小としてバックアップする方法と考えてよろしいですか。	図示の通り、不断水工法とします。
237	基本設計書	D35	8	6		8. 基本設計図	8. 基本設計図で、B1階梁床伏図の共通事項に土間コンクリートと記載されておりますが、強度及びスランプ値が不明です。Fc-18及びS-15と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	Fc21、S15としてください。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
238	基本設計書	GEN-14				特記仕様書(構造1)	特記仕様書(構造1)で、6. コンクリート工事の5. 混和材料にAE減水剤及び高性能AE減水剤が共に適用と記載されておりますが、適用範囲が不明です。躯体コンクリートは全て高性能AE減水剤と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	基本的には、全てAE減水剤を用いることとします。但し、S18の場合は、高性能AE減水剤を用いることとします。
239	基本設計書	A33~35	3	7	2~4	防災計画	<p>基本設計書 3-7 防災計画において間仕切は下記のように考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防火区画(EV廻り) 吉野石膏 Sウォール 同等 ・防火区画(階段廻り) 吉野石膏 スーパーウォールA 同等 ・防火上主要な間仕切 吉野石膏 スーパーウォールA 同等 ・防煙区画 一般LGS間仕切 両面PB12.5+12.5(スラブ~スラブ) ・その他間仕切 一般LGS間仕切(スラブ~スラブ) 両面PB12.5+12.5(天井迄) 	ご理解のとおりです。
240	基本設計書	D07	8	2	2	立面図(北西・北東)	建具リストにおいて、AD-11にガラルの記載がありませんが、立面図ではガラルが記載されております。立面図を正と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
241	基本設計書	D-14	8	4		仕上表	基本設計図 8-4 仕上表 地下1階オートクレープ及びRO機械室の床に塗床と記載されておりますが、防塵塗床と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
242	基本設計書	D-14	8	4		仕上表	基本設計図 8-4 仕上表において巾木に塗床巻上げと記載されている範囲で床仕上がビニル床シートの部屋がございますが、全て床材巻上げと読み替え高さはH60として考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
243	基本設計書	D-14	8	4		仕上表	配管ピット内仕上は下記のように考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・床 コンクリート鋺押え 素地 ・壁 打放面補修 素地 ・天井 断熱材スタイロフォーム t25打込 	No.172を参照下さい。
244	基本設計書	D-14	8	4		仕上表	水槽内仕上は下記のように考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・床 コンクリート鋺押えの上 塗膜防水 ・壁 打放面補修の上 塗膜防水 ・天井 打放面補修 素地 	

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所				タイトル	質問	回答
		頁	項					
245	基本設計書	D24	8	5	1	建具キープラン	AW、その他建具のガラスの仕様は次の通りと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 AW: Low-e6+A6+FL5 ガラス框ドア: 強化ガラス5mm+ 飛散防止フィルム XSW等鉛入建具: 鉛入ガラス Pb1.5当量 6.5mm	No.228を参照下さい。
246	基本設計書	D28~32	8	5	5	建具リスト	以下の建具の仕上は次の通りと考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。 LD: 軽量鋼製建具(焼付塗装) LSD: 軽量鋼製建具(焼付塗装) SD: 鋼製建具(SOP塗装) SSD: ステンレス製建具(HL)	ご理解のとおりです。
247	基本設計書	D28~32	8	5	5	建具リスト	建具リストにおいて、「自」と記載されているものはシャッターを除き、すべて自動扉と考え、エンジン装置が必要と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。
248	基本設計書	GEN-09	8	9		特記仕様書(建築3)	特記仕様書(建築3) 19内装工事 2ビニル床シートの特種機能床材に3種類記載がありますが、基本設計図 仕上表ではビニル床シート(特種)と記載されておりそれぞれの使い分けが不明です。御指示下さい。	No.149を参照下さい。
249	基本設計書						外壁面仕上の下地石膏ボードはT12.5 GL工法と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

基本設計書

※基本設計書に対する質問への回答については、基本設計時の方針を示すものであり、実施設計時により検討の上、最終決定するものとする。

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁	項						
250	基本設計書						特記仕様書(建築5)	メーカーリスト(意匠)建具工事において、軽量鋼製建具(半自動)と記載されていますが、すべてのLSD引き戸が該当すると考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	ご理解のとおりです。

その他

No.	資料名	該当箇所					タイトル	質問	回答
		頁							
251	その他						仮設	手術棟への高圧送りを特高電気室高圧フィーダー盤の予備フィーダーに繋ぎ込む工事の際に他の電気室送りを停電する必要があることが想定されます。作業の安全確保のために停電する必要がある場合のバックアップ方法、仮設発電機等が必要な場合の電気容量等について御指示願います。	高圧フィーダー盤の下段にある予備VCB二次側へ高圧ケーブルを接続するので基本的には保護シート等を使用して安全を確保すれば停電作業の必要はないと考えています。なお、最終検査や調整のために停電作業が必要となった場合は、病院の電気設備主任技術者や関係者等と事前協議を行い、作業日程を調整の上、実施することになります。
252	-							現場事務所は事前準備工事、手術棟増築工事を通して設置できる場所があると考えて宜しいでしょうか。ある場合は場所を御指示ください。	現場事務所は、工事エリア内の別館西側駐車場部分に継続して設置することができます。
253	基本計画書	73					工程表	工程表は参考で、実施設計、工事期間の変更は可能でしょうか。	ご理解のとおりです。